授業日　９月２２日（水）「行列のできるお店屋さん」

サポートルーム　授業者　野村　　T2,小林　直　T3,舘野

育てたい力

生活の中での経験からイメージしやすく、考えをもちやすいお店屋さん活動を通して、自分の考えを伝えたり、相手の考えを聞いたりしながら、意見をまとめられるようにする。意見が違ったときの折り合いの付け方について具体例を示しながら指導し、在籍学級の話し合い活動でも生かせるようにしていきたい。

支援の工夫

・教室掲示

・話型の提示

・教員によるロールプレイ



自分の考えを

もつ時間



アンケート結果には、

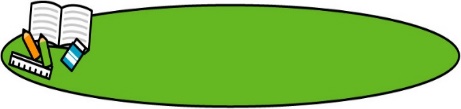
「オリジナルメニューが

豊富なお店に行きたい」

って書いてあるから、

“つくねつつみ”に

するのはどう？



５/5時間目

3/5時間目

話し合い

話し合いのきまり

掲示物「話し合いのきまり」

1. 自分の考えを伝える
2. 相手の考えを聞く
3. みんなの考えをまとめる

「見た目も楽しんでほしい。」と本物に近い料理を目指して工作し、盛り付けにもこだわった。

緊張しながらも、実際にお客さんを接客することができ、達成感を得ることができた。

成果と課題

「話し合いのきまり」「話し合いの『できるといいな』」を意識することで、意見が異なる場合でも折り合いをつけながら話し合いを進めることができた。今後は、個々の課題の改善に向けた手立てについて、T2,T３と共通理解を図り、連携してより細やかな支援をしていく。

たしかに。

さっきゆずってくれたから、今回はゆずるね。